












唐松地域共生協議会 協議事項・総括 一覧




分科会 協議事項		計画・実施等の年度								進捗状況
1 第一次産業分科会	区分	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8			
① 唐津Qサバ広報宣伝による販売促進対策支援 (唐津Qサバ養殖事業者の拡大について)	共同事業	種苗確保								<input checked="" type="checkbox"/> 検討中
養殖事業者の拡大には、安定した種苗生産数（目標100,000尾以上）の確保が必要。 (種苗生産実績 R 2 : 32,000尾、R 3 : 86,000尾、R 4 : 32,500尾、R 5 : 131,400尾、 R 6 : 65,500尾、R 7 : 95,000尾)										<input type="checkbox"/> 進行中
										<input type="checkbox"/> 実施中
【R3～R7総括】										
養殖事業者の拡大に向け関係団体との協議を進めたが、養殖事業への新規参入のハードルが高いことが判明し実施には至っていない。引き続き漁場環境改善と合わせ、販売促進と生産者拡大について協議を進めることとしている。										
② 上場地域農業開発事業	事務委託									<input type="checkbox"/> 検討中
令和5年度に国から概算事業費が算定され、自治体と土地改良区の負担割合が仮決定。今後、事業計画の精査が実施されるとともに、事業の説明会が開催され、年度内に事業着工決議が上場地区土地改良事業推進協議会及び上場土地改良区で行われる。										<input checked="" type="checkbox"/> 進行中
										<input type="checkbox"/> 実施中
【R3～R7総括】										
上場地区土地完了事業推進協議会の検討内容に関する情報共有や協議を行うことで、市町が抱える課題や懸案の解決に向けた協議、次期国営事業に対する改良区の負担割合や事業実施に向けた合意につながった。また、担当者での情報共有、協議等の定例会の随時開催につながっている。										
③ 有害鳥獣対策連携事業	共同事業									<input type="checkbox"/> 検討中
有害鳥獣被害防止対策として実施してきた侵入防止柵で、耐用年数の終期を迎えるものが今後増加してくるため、設備の更新又は防護すべき農地の再編等の検討が必要な地域が見込まれる。										<input type="checkbox"/> 進行中
										<input checked="" type="checkbox"/> 実施中
【R3～R7総括】										
広域的な被害が深刻となっている有害鳥獣等の駆除及び被害防除について、協議会を主体とし、市町連携した農作物の被害対策が図られた。 現在は、捕獲従事者の高齢化や捕獲後の処理対策などの課題について、引き続き検討している。										




④ 藻場の保全・創造事業	共同事業								<input checked="" type="checkbox"/> 検討中
地球温暖化や食害などにより藻場が減少し、生物多様性の損失、漁業資源の減少など、様々な問題を引き起こしているため、関係機関（行政、漁業者、研究者、市民など）が連携して取り組む必要がある。									<input type="checkbox"/> 進行中
									<input type="checkbox"/> 実施中
【R3～R7総括】									
水産資源の回復を目的に、藻場の保全・創造を推進するため市町並びに関係機関との意見交換を行い、水産多面的事業の実施、強化を目的とした取り組みに繋がった。現在はそれぞれの市町の各組織で活動を実施しているため、今後共同でできるものがないか検討していく。 活動組織数（唐津市 11組織、玄海町 2組織）									
ストックマネジメント等施設検討に関する連携事業	共同事業						協議事項除外（R7～）		<input checked="" type="checkbox"/> 検討済み
令和6年度分科会協議において、市及び玄海町に係るJA施設整備は整っている状況にあり、現状特に案件がないため、今後要望がなされた場合は審議を行うこととするが、当該事項からは外すことに決定。代わりに水産業における「藻場の保全・創造事業」を新たに検討していくことに決定した。									<input type="checkbox"/> 進行中
									<input type="checkbox"/> 実施中
【R3～R7総括】									
上場地域における農業施設の老朽施設の更新等に備え、生産者支援の側面から情報共有し、農業施設のストックマネジメントについて調査研究したが、 JAからの要望により審議すべき事項が出る形になっており、市と玄海町に渡るJAの施設整備については現在整っていることから、令和7年度から分科会において協議事項から除外した。									





分科会 協議事項		計画・実施等の年度								進捗状況
2 観光・商工分科会	区分	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8			
① 唐津プロジェクト推進事業	共同事業									<input type="checkbox"/> 検討中
名護屋城跡を中心にハードの整備やイベント開催を行っており、県では、令和5年度からは周遊拡大として、周遊ポイント（サイン等）の整備を進められているため、整備後の周遊ポイント活用との取り組みなどの連携した事業実施に向け、引き続き協議を重ねると共に玄海町の名護屋城大茶会への参画なども検討していく。										<input checked="" type="checkbox"/> 進行中
										<input type="checkbox"/> 実施中
【R3～R7総括】										
佐賀県の唐津プロジェクトを活用し、両市町に広がる名護屋城を中心とした陣跡などの史跡群の連携した利活用が施策として可能かの協議を行ってきた結果、まずは、2年後を目途に、玄海町が特別史跡の陣跡の管理団体としての認定を文化庁からもらうことを目指すと共に（唐津市は、認定されている）、認定後は、連携した整備やコース化などを創出することを確認した。また、その間、情報発信等の可能な連携を行い、令和7年度より、名護屋城大茶会への玄海町からも参画し、イベント等を一緒に盛り上げることになった。										
② 上場エリア地域連携事業	共同事業									<input type="checkbox"/> 検討中
昨年より玄海町エリアで実施されている体験型イベント「エネI K U」への唐津市への参画、ATサイクリングコースの造成など上場エリア地域連携に必要な協議を進めていく。										<input type="checkbox"/> 進行中
										<input checked="" type="checkbox"/> 実施中
【R3～R7総括】										
玄海町の体験型イベント「エネI K U」の開催にあたり、リニューアルオープンした玄海海中展望塔のプログラムを提供するなど唐津市も事業へ参画し、唐津から玄海に向けた面的な周遊促進へつなげた。また、唐津玄海アドベンチャーツーリズムコースの造成など共同で事業に取り組み、新たな体験コンテンツの造成につながった。さらに県のルート・グランブール事業へ唐津市と玄海町で参画し、海辺のエリアを紹介するパンフレットの制作につながった。										

分科会 協議事項		計画・実施等の年度								進捗状況
3 医療・福祉分科会	区分	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8			
① 地域医療に関する事務委託事業	事務委託									<input type="checkbox"/> 検討中
平成4年3月23日に両市町で締結した救急医療対策に関する負担金協定書に基づき令和4年度から玄海町から負担額を受け入れている。救急医療の医師の体制の維持確保について今後関係機関と連携し対応する必要がある。唐津赤十字病院における小児救急及び周産期医療についても医師派遣等の人件費負担が大きく、今後支援する場合には負担金額の増加が見込まれる。										<input type="checkbox"/> 進行中
										<input checked="" type="checkbox"/> 実施中
【R3～R7総括】										
平成4年3月23日に両市町で締結した救急医療対策に関する負担金協定書に基づき令和4年度から玄海町から負担額を受け入れている。救急医療の医師の体制の維持確保について今後関係機関と連携し対応する必要がある。唐津赤十字病院における小児救急及び周産期医療についても医師派遣等の人件費負担が大きく、今後支援する場合には負担金額の増加が見込まれる。										
② へき地医療体制の構築	共同事業									<input type="checkbox"/> 検討中
市民病院きたはたを地域の拠点病院としての体制を整え、巡回診療や巡回健診を行っているが、今後の医療体制については、県とも協議が必要である。 現存医療機関の閉院や医業承継等の時期など随時の意向調査が必要である。										<input checked="" type="checkbox"/> 進行中
										<input type="checkbox"/> 実施中
【R3～R7総括】										
地域診療体制や構築など検討し、令和4年から肥前地区をモデル地区として取組を開始し、市民病院きたはたの、へき地医療拠点病院の指定に繋がった。今後も医療機関の閉院や医師不足の課題があるため連携した具体策の検討が必要である。										
③ 介護認定審査会	事務委託									<input type="checkbox"/> 検討中
介護認定審査会委員の任期満了（2年任期）の改選時に定数割れすることが増加しており、現状として医師会にお願いし何とか定数を保持している状態である。今後、審査会委員の定数を保持できるよう検討していく。										<input type="checkbox"/> 進行中
										<input checked="" type="checkbox"/> 実施中
【R3～R7総括】										
介護認定に係る事務委託については、令和4年からの委託料の見直しにつながった。しかしながら、委託料については、5年の経過を目途に現在の負担率が適正か検討を行う。										

④ 障害支援区分審査判定業務	事務委託		<input type="checkbox"/> 検討中
令和4年度から新算定率により委託料を算定、当面の懸案事項はない。			<input type="checkbox"/> 進行中
			<input checked="" type="checkbox"/> 実施中
【R3～R7総括】			
従前から、玄海町分も唐津市で月に1度開催される障害支援区分審査会で判定業務を行っており、ここ5年で特に進展があったものはない。令和4年度から、新算定率による委託料を受け入れることになった。			
⑤ 北部地域障がい者相談支援センター運営業務	共同事業		<input type="checkbox"/> 検討中
事業実施により、自立した日常生活又は社会生活を営む障がいのある方が増加することを期待している。障がい福祉サービス事業者等の他機関との連携強化によるサポート体制が見込まれる。			<input type="checkbox"/> 進行中
			<input checked="" type="checkbox"/> 実施中
【R3～R7総括】			
令和6年度より玄海町と共同で北部地域障がい者相談支援センター運営業務を実施している。地域の障がい福祉に関する相談及び支援の中核的な役割を担い、他機関と連携して地域に住む障がいある人のサポートを行うことで、障がい福祉の発展につながった。令和6年度の相談等件数は14,457件。			

分科会 協議事項		計画・実施等の年度								進捗状況
4 教育・子ども・子育て分科会	区分	R3	R4	R5	R6	R7	R8			
① GIGAスクール支援事業	共同事業									<input type="checkbox"/> 検討中
学習支援ソフトは唐津市玄海町とも同じソフトを導入。今後活用方法など情報共有を行いたい。端末の活用が進むにつれて修理費用が増加しているため、修理費用の自己負担に関する基準の検討が必要。端末使用の指導について、教員の指導レベルの底上げをどのように行っていくか今後検討が必要。										<input type="checkbox"/> 進行中
										<input checked="" type="checkbox"/> 実施中
【R3～R7総括】										
令和6年度より、両市町の学習支援ソフトを統一することが実現した。これにより、教職員の異動があった場合でも、操作方法や指導環境の違いによる混乱が生じにくくなり、教育の質の維持・向上に寄与している。また、端末破損時の修繕負担の切り分けや、持ち帰り学習の推進など、両市町が共通して悩む課題について、定期的に意見交換を行い、修繕負担については、保護者負担の在り方や自治体の支援制度の違いを踏まえながら、今後の制度設計に向けた方向性を共有することができた。 両市町が同じ課題に向き合い協議を重ねることで、今後の教育ICT推進における大きな土台となった。										
② 子ども・子育て支援事業	共同事業									<input type="checkbox"/> 検討中
子育て支援情報センターで実施している事業を合同で行う（玄海町民の利用受入）には、玄海町の事業に要する経費の負担が必要となる。また、玄海町地域での「出張ひろばサテライト」の実施に向けて、玄海町におけるニーズの確認や負担する費用などについて、協議を行っている。										<input type="checkbox"/> 進行中
										<input checked="" type="checkbox"/> 実施中
【R3～R7総括】										
平成18年から実施していた子育て緊急サポートセンター（通称：ファミサポ）の合同実施については共同での実施形態で行えるように協議を進めることができた。 また、子育て事業の合同実施についても施設利用の共同受け入れが可能になるなど成果に繋がった。										
図書館の図書貸出サービスの共同利用	共同事業	 完了								<input type="checkbox"/> 検討中
令和3年3月に図書サービス計画を見直し、また令和3年8月には従来特別の理由がある者として認めていた玄海町民への図書貸出サービスを開始した。玄海町立図書館においても、唐津市民の利用を認めることで、施設の相互利用を推進され、圏域の一体的な図書サービスの向上が可能となる。										<input type="checkbox"/> 進行中
										<input checked="" type="checkbox"/> 実施中
【R3～R7総括】										
令和3年8月から両市相互での図書貸出サービスを開始し、一体的な図書サービスの向上につながった。サービスの開始に伴い、協議事項からは除外した。										

分科会 協議事項		計画・実施等の年度								進捗状況
5 エネルギー・環境・安全分科会	区分	R3	R4	R5	R6	R7	R8			
① 唐津北部衛生処理センター運営受託事業	事務委託									<input type="checkbox"/> 検討中
唐津市内の衛生処理センター統廃合に伴う、今後のし尿処理の在り方について協議を行う必要がある。										<input type="checkbox"/> 進行中
										<input checked="" type="checkbox"/> 実施中
【R3～R7総括】										
令和4年度から処理センターの受託金の見直しにつながった。施設の老朽化や維持コストの増大、処理センターの統廃合などの課題があり、新たな負担やし尿処理の在り方など検討が必要である。										
② 新ごみ処理施設建設	共同事業									<input type="checkbox"/> 検討中
令和5年3月に処理能力や立地条件、事業スケジュールなどを定めた新ごみ処理施設整備基本構想を策定し、令和5年度に各種調査により候補地の選定を行った。 令和6年11月には地元から建設予定地への承諾を得られたことから、施設整備基本計画の策定など具体的な業務に着手した。（令和18年4月の稼働開始予定）										<input checked="" type="checkbox"/> 進行中
										<input type="checkbox"/> 実施中
【R3～R7総括】										
令和4年度から事務委託の負担金見直しを行っておりまして、現在は維持管理費である清掃センター運営受託事業と併せた負担金の算定となっている。 施設建設に当たっては関連事務のほか立地地区や周辺地区との交渉や協議など、担当職員の負担が大きいため、職員の負担も鑑みた建設費に係る独自の負担金の具体的な取り決めを行う必要がある。										
③ 清掃センター運営受託事業	事務委託									<input type="checkbox"/> 検討中
受託料算定における人件費について、現況にあった人数での算定となるよう関係各課と協議を行う必要がある。										<input type="checkbox"/> 進行中
										<input checked="" type="checkbox"/> 実施中
【R3～R7総括】										
令和4年度から事務委託の負担金見直しを行った。 施設の老朽化や維持コストの増大や、それに伴う管理運営に係る事務負担の増大などの課題があるため現状にあった算定にする必要がある。										

④ 肥前斎場運営受託事業	事務委託		<input type="checkbox"/> 検討中
火葬炉大規模改修となった場合には、火葬炉の統廃合の検討と今後の火葬の在り方について協議を行う必要がある。			<input type="checkbox"/> 進行中
			<input checked="" type="checkbox"/> 実施中
【R3～R7総括】			
令和4年度から事務委託の負担金見直しを行った。 施設の老朽化や維持コストの増大、統廃合の可能性などの課題があり、今後も継続的な協議が必要である。			
⑤ 防災等における情報共有	共同事業		<input type="checkbox"/> 検討中
避難指示等発令基準の共有等及び災害情報の共有			<input type="checkbox"/> 進行中
			<input checked="" type="checkbox"/> 実施中
【R3～R7総括】			
自治体間連携による円滑な情報共有に繋がっており、協議を継続し引き続き担当者間で情報交換を行うとともに、防災講話等を通じた市民への啓発活動を実施する。			
⑥ 広域避難の実効性の向上及び避難道路の整備促進	共同事業		<input type="checkbox"/> 検討中
広域避難先自治体との広域避難計画等の共有 令和5年度に引き続き佐賀県原子力防災訓練で「在宅避難行動要支援者避難訓練」を共同で実施する。			<input type="checkbox"/> 進行中
			<input checked="" type="checkbox"/> 実施中
【R3～R7総括】			
県及び広域避難先自治体との体制構築をもとに、毎年度、定期的を持った情報共有につながった。 また、放射線防護対策施設の設備維持に努めるとともに、原子力防災訓練等において在宅避難行動要支援者の避難を合同訓練として継続して実施し、経験の積み重ねをもって「実効性の向上」に取り組んでいる。			
⑦ 再生可能エネルギー導入の推進	共同事業		<input checked="" type="checkbox"/> 検討中
佐賀県唐津市沖への洋上風力発電事業の佐賀県と連携した誘致の取組みについての情報を共有していく。			<input type="checkbox"/> 進行中
			<input type="checkbox"/> 実施中
【R3～R7総括】			
引き続き佐賀県唐津市沖への洋上風力発電事業の佐賀県と連携した誘致の取組についての両市町にて情報を共有していく。			